	₩	0
ΉI	紙	.Ճ

作成年月	日:	左	F 月	目

<u>公益財団法人東京観光財団 理事長 殿</u> 件名

オフセット印刷又はデジタル印刷の工程における環境配慮チェックリスト兼証明書

○○印刷株式会社

下記のとおり、各工程において環境に配慮して印刷物を製作したことを証明します。また、印刷工程を外部発注した場合において、外注先が基準を遵守したことを証明します。

工程		実現	基準(要求内容)
(該)	当 に		
\bigcirc)			
		はい/いいえ	①次のA又はBのいずれかを満たしている。
製版		A 工程のデジタル化 (DTP 化) 率が 50%以上である。	
		B 製版フィルムを使用する工程において、廃液及び製版フィルムから	
			銀の回収を行っている。
刷版		はい/いいえ	②印刷版(アルミ基材のもの)の再使用又はリサイクルを行っている。
		はい/いいえ	③水なし印刷システムを導入している、湿し水循環システムを導入して
			いる、環境に配慮した湿し水を導入している、自動布洗浄を導入して
	オ		いる、自動液洗浄の場合は循環システムを導入している、環境に配慮
	,		した洗浄剤を導入している、廃ウェス容器や洗浄剤容器に蓋をしてい
	セッ		る等の VOC の発生抑制策を講じている。
印	F	はい/いいえ	④輪転印刷工程の熱風乾燥印刷の場合にあっては、VOC 処理装置を設置
刷		/該当せず	し、適切に運転管理している。
Whit		はい/いいえ	⑤損紙等(印刷工程から発生する損紙、残紙)の製紙原料へのリサイク
			ル率が 80%以上である。
	デ	デ はい/いいえ	⑥省電力機能の活用、未使用時の電源切断など、省エネルギー活動を行
	ジタ		っている。
	ル	はい/いいえ	⑦損紙等(印刷工程から発生する損紙、残紙)の製紙原料等へのリサイ
			クル率が 80%以上である。
表面		はい/いいえ	⑧アルコール類を濃度30%未満で使用している。
加工	はい/いいえ	⑨損紙等(光沢加工工程から発生する損紙、残紙、残フィルム)の製紙	
			原料等へのリサイクル率が 80%以上である。
製本		はい/いいえ	⑩窓、ドアの開放を禁止する等の騒音・振動の抑制策を講じている。
加工		はい/いいえ	⑪損紙等(製本工程から発生する損紙)の製紙原料へのリサイクル率が
			70%以上である。

備考) 内容に関する問合せに当たって必要となる項目や押印等の要否については、様式の変更等を行うことができる。なお、(一社)日本印刷産業連合会によるグリーンプリンティング認定制度による認定を受けた工場で印刷された場合には、認定証の写しの提出をもって表3の提出に代えることができる。